



埼玉県マスコット  
「コバトン」

令和元年(2019年)年産  
平成30年(2018年)播種



# 麦類の生育概況 vol.6

(令和元年(2019年)5月10日現在)  
埼玉県農業技術研究センター

## 要約

- ◎ 気象概況：4月の月平均気温は第4、5半旬が高く、それ以外の期間は低く、変動が大きかった。降水量は少なく、日照時間は多かった。
- ◎ 生育状況：平年並みからやや早く、おおむね順調であるが、生育進度や生育量にばらつきがみられる。また、4月上旬の寒さにより、一部に幼穂凍死や凍霜害による葉の黄化などがみられた。
- ◎ 今後取るべき技術対策
  - ・ 排水対策：排水機能維持のため、明きょ・排水路の補修を行う。
  - ・ 雑草防除：カラスノエンドウ、カラスムギ等、収穫物に種子が混入する恐れのある雑草の防除を徹底する。
  - ・ 適切な収穫：適期収穫の実施と、著しい倒伏部分や赤かび病発生ほ場の刈分けを徹底する。

## 1 気象の概況

4月の平均気温は、第4、5半旬を除いて平年より低く、月平均では平年並みであった。降水量は、第2、6半旬にまとまった降雨があったが、月合計では平年の85%であった。日照時間は、第6半旬で平年より少なかったが、他は平年並みから多照であり、月合計では平年の120%であった。

## 2 生育の概況

### (1) センター内生育相(11月12日播種)

#### ア 小麦(さとのそら)

草丈は、先月から引き続き平年をわずかに下回る程度で推移した。莖数は平年をやや下回って推移したものの、5月1日調査時には遅発莖が発生した影響でほぼ平年並みの莖数となった。しかし、無効莖が多く含まれるため、穂数は平年をやや下回る見込みである。

出穂期はほぼ平年並みであり、出穂以降の気象も概ね平年並みであるため、成熟期は平年並み(5月30日)となる見込みである。

#### イ 大麦(彩の星)

草丈は、平年を下回って推移し、5月1日調査では平年比82%となった。莖数は、弱小莖の夭折が進み、平年を下回って推移した。穂数は平年より少なくなる見込みである。

出穂期が平年より 12 日早かったことから、成熟期は平年（5月18日）より早まる見込みである。

## （2）県内全般

二条大麦、小麦とも生育は平年並み～やや早い。二条大麦は 3 月下旬～4 月上旬の低温の影響で、播種時期による出穂期のばらつきが大きくなり、一部に幼穂凍死や不稔穂、不稔粒が認められるが、収量に大きく影響するほどではないとみられる。小麦の出穂期は平年よりやや早い～平年並み、小麦も一部に幼穂凍死が認められるが、収量に大きく影響するほどではない見込み。冬期の少雨の影響のため、穂数はやや少ない～平年並み。また小麦の草丈がやや低い～平年並み。全般的には、生育量がやや小さい～平年並みでおおむね順調に生育している。

## 3 今後の生育予測

### （1）気象予測

気象庁が5月9日に発表した向こう1か月予報では、天気は数日の周期で変わる見込みである。平均気温は平年並または高い確率ともに40%である。

また、4月24日発表の3か月予報では、6月は平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込みであり、気温は平年並または高い確率ともに40%である。

### （2）生育予測

向こう1か月は、気温が平年並から高いと見込まれることから、登熟はやや早まると予想される。

小麦の成熟期は、平年並みからやや早まると想定される。大麦は 11 月上旬播種の圃場では、平年より成熟期が早まる見込みであるが、11月中旬以降の播種の圃場では平年並みからやや早まる程度と考えられる。

## 4 今後取るべき技術対策

### （1）排水対策

登熟期の高温や集中豪雨などは、麦類の根にダメージを与えて枯れ熟れを引き起こす要因となる。このため、再度、明きよのつまりの除去や排水路との連結の確認を行い、排水対策を徹底する。

### （2）雑草種子の混入防止

カラスムギやカラスノエンドウはグレーダ等で選別できないため、発生している場合は、必ず収穫前に抜き取りを行う。

### （3）適切な収穫の徹底

刈り遅れによる外観品質や容積重の低下を防ぐため、天気予報等にも留意し

て適期収穫を徹底する。特に倒伏したほ場の適期判断は困難となるので、倒伏程度の軽い部分を先に収穫し、著しい部分とは別刈りするなどして、刈り遅れや穂発芽粒等の混入による品質低下を防ぐ。また、万が一、赤かび病が発生したほ場では必ず刈り分けを行う。

#### **(4) 適切な調製作業**

赤かび病の有無にかかわらず、収穫後は速やかに乾燥する。

グレーダは麦種ごとに適切な網目を使用し、適正な流量を保って調製する。

#### **(5) 機械類の整備**

収穫適期がやや早まる可能性が高いため、コンバイン、乾燥機等の清掃や点検等、収穫作業に支障を来さないように早めの準備を心掛ける。

## 解析・考察に用いたデータ

### 1 4月の気象表(熊谷気象台日別測定値から集計)

半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	9.6	11.0	17.1	16.7	2.5	5.9	2.5	15.4	53.1	31.4
2	10.7	12.2	16.0	18.0	5.8	7.0	21.5	17.1	30.1	31.2
3	11.9	13.2	17.8	19.0	5.8	8.1	1.0	16.9	40.5	30.3
4	16.0	14.1	22.9	20.0	9.9	9.0	0.5	16.0	46.2	30.3
5	18.9	15.0	24.5	21.0	14.3	9.8	9.5	14.8	31.1	31.4
6	13.1	15.9	19.0	22.0	9.0	10.6	44.0	12.6	24.1	32.3
平均	13.4	13.6	19.6	19.4	7.9	8.4	合計 79.0	92.8	225.1	186.9

注. 半旬数値は熊谷気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台値

### 2 生育状況

品 種 名	調査日	草 丈		茎 数		葉 位		風乾重		風乾歩合	
		本年	平年比	本年	平年比	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年差
		(cm)	(%)	(本/株)	(%)	(L)		(g/100本)	(%)	(%)	
さとのそら	4月11日	57.2	83	4.4	81	12.4	1.0	461.5	84	27.6	6.4
	4月20日	75.2	94	4.3	91	12.4	1.0	715.7	109	29.8	6.3
	5月1日	79.9	90	4.3	97	12.4	1.0	783.2	89	30.0	0.2
彩の星	4月11日	81.8	92	5.8	77	10.6	-0.1	695.7	88	29.0	8.7
	4月20日	82.7	84	6.0	79	10.6	-0.1	888.7	90	33.0	8.1
	5月1日	80.0	82	5.6	76	10.6	0.0	852.2	81	30.0	0.2

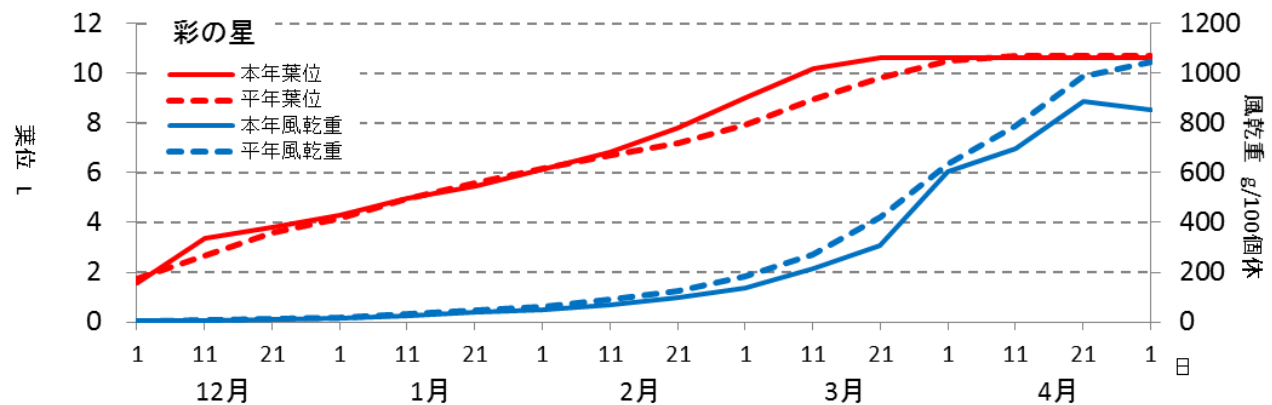
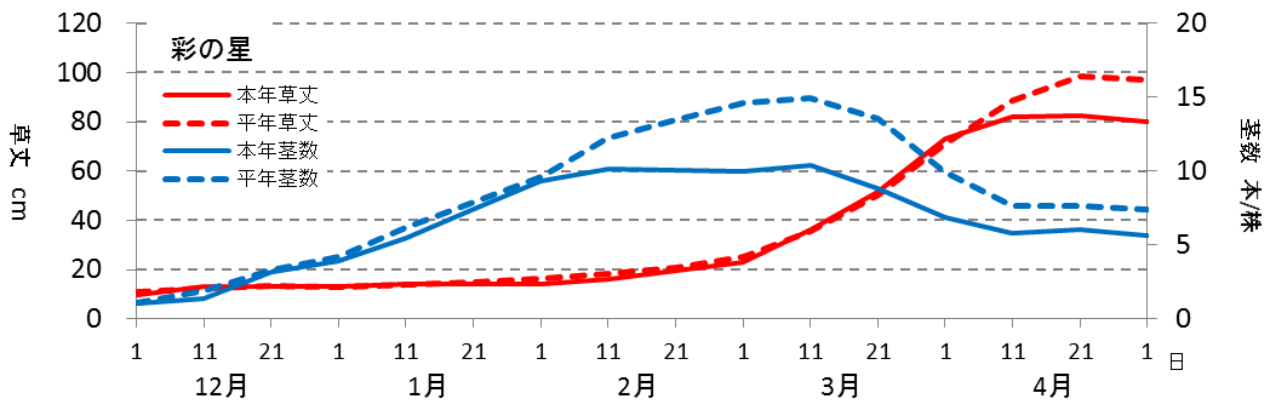
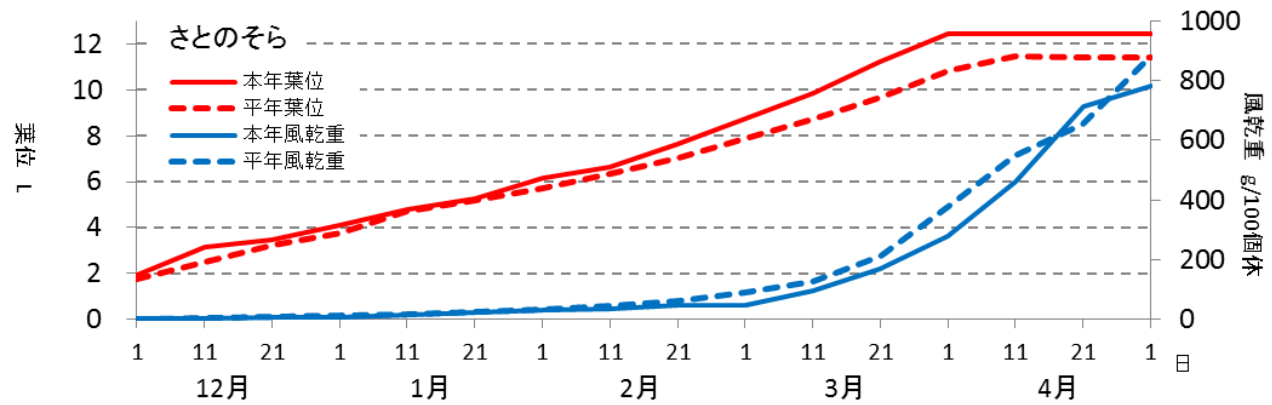
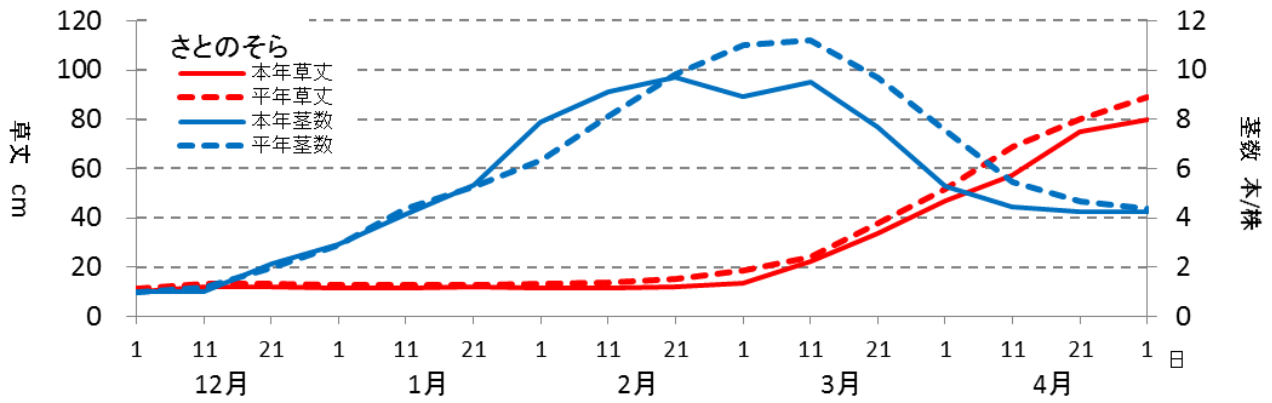
注1.さとのそら平年値は、過去5年間の平均値。□ 彩の星平年値は過去7年間の平均値。以下同様。

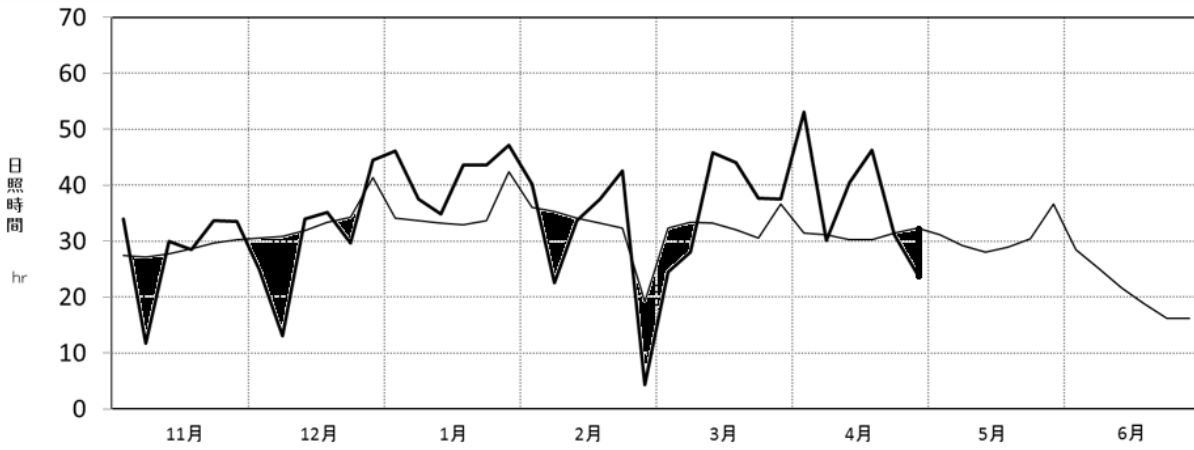
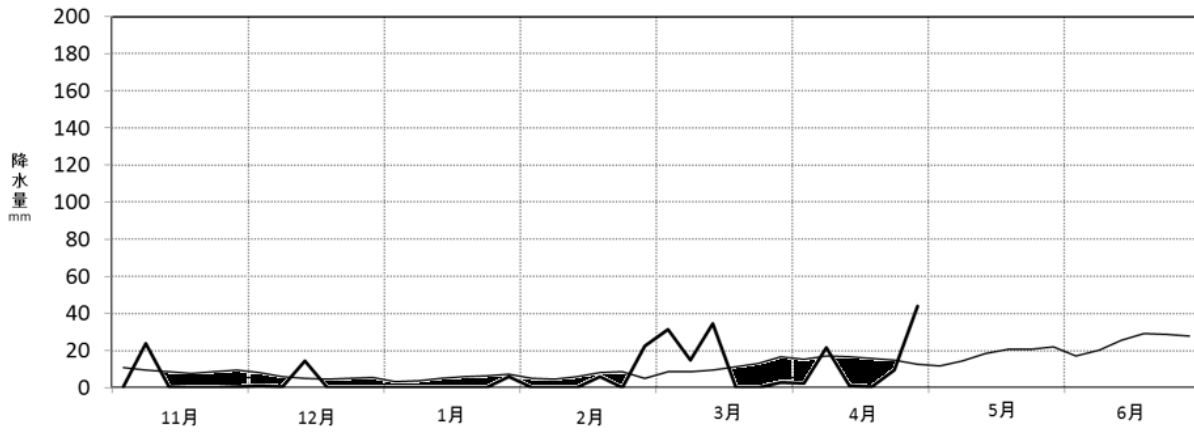
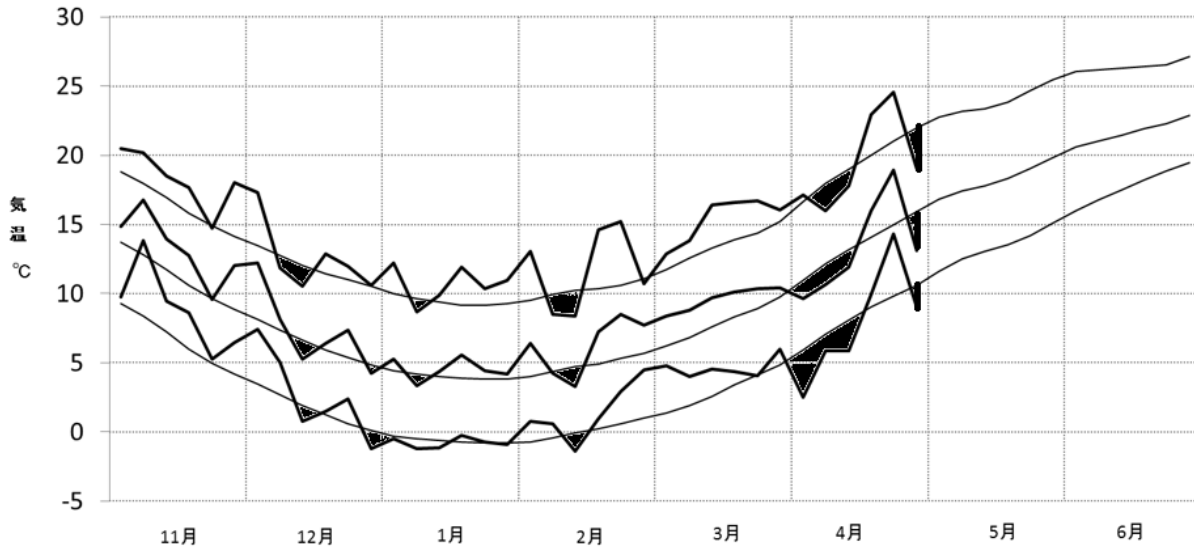
注2.風乾重は、100個体当たりグラム。平年比は%。風乾歩合は風乾重/生体重。

### 3 出穂

品 種 名	茎立開始期			出穂始(月日)			出穂期(月日)			穂揃期(月日)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
さとのそら	3/13	3/14	-1	4/10	4/11	-1	4/12	4/13	-1	4/14	4/16	-2
彩の星	2/22	3/4	-10	3/17	3/29	-12	3/20	4/1	-12	3/22	4/4	-13

#### 4 生育経過





平成30年冬作期間気象図  
(熊谷地方気象台測定値)